

教育・研修の効果を測る —事例に基づくプログラム評価—

2012年11月10日(土)13:30～16:20(シンポジウム)
法政大学市ヶ谷キャンパス 外濠校舎 S407
入場無料／セミナーのみ、要・事前申込(定員150名)
※終了後、16:30より薩埵(さつた)ホールにて進学相談会

キャリアに対する注目が強まっている現在、教育界と産業界の双方において、キャリアに関する様々な教育・研修プログラムが立案・実施されています。こうしたプログラムは、受講者の大きな支援となっていることでしょう。

しかしながら、その実践的な教育・研修活動を「確かな科学性」をもって評価する試みは、必ずしも十分とはいえません。一方で、米国を中心とした海外に目を向けると、経営学、教育学、心理学などの理論や定量的な方法論に従って、プログラムを客観的に評価する仕組みや考え方が整備されつつあります。こうした取り組みは科学的な証拠(エビデンス)に基づいてプログラムを実践・評価するもので、「エビデンスに基づく実践(Evidence-Based Practice = EBP)」と呼ばれ、推奨されつつあります。

本シンポジウムは、実際の事例を紹介しながら、教育・研修プログラムの効果をエビデンスに基づいて測るとはどういう営みであるのかを検討します。

■プログラム■ <<13時 開場／13時30分 開会>> 裏面にタイム・テーブルの詳細を掲載

『教育・研修の効果を測る：事例に基づくプログラム評価』

西武文理大学 サービス経営学部

法政大学大学院経営学研究科キャリアデザイン学専攻

法政大学大学院経営学研究科キャリアデザイン学専攻

専任講師 安田 節之

准教授 林 洋一郎

修士2年 宇佐美 康司

報告 『キャリアデザイン学専攻で学ぶ—現役社会人院生の体験から』

安村 朗子 (修士1年、大学職員)

杉山 しのぶ (修士2年、外資系企業・人事担当)

宇佐美 康司 (修士2年、人材研修会社・経営者)

終了後 進学相談会 <<16時30分より薩埵(さつた)ホールにて 開始予定>>

■セミナーお申込方法■ (セミナーのみ事前申込制。進学相談会は申込不要)

hgs@adm.hosei.ac.jp 宛に「氏名」「ふりがな」「性別」「E-mail アドレス」を明記の上、メールの件名を「キャリアデザイン学専攻シンポ申込」と明記して送信して下さい。

受付確認の返信は致しませんのでご了承下さい。

参加費無料 定員150名(定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます)

■お問合せ■

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-15-2 法政大学 大学院課

TEL: 03-5228-0551～0552 E-Mail: hgs@adm.hosei.ac.jp



教育・研修の効果を測る —事例に基づくプログラム評価—

タイム・テーブルの詳細

2012年11月10日(土)13:30~16:20(シンポジウム)
※終了後、16:30より薩埵(さった)ホールにて進学相談会

- 13:00 開場・受付開始(法政大学市ヶ谷キャンパス 外濠校舎 S407)
- 13:30~13:35 開会挨拶(キャリアデザイン学専攻 准教授 上西充子)
- 13:35~13:40 趣旨説明(キャリアデザイン学専攻 准教授 林 洋一郎)
- 13:40~14:05 事例発表:宇佐美康司
「求職者を対象とした再就職支援プログラム」
- 14:05~14:30 事例発表:安田節之
「自治体・大学の協働による心理教育プログラム」
- 14:30~14:55 事例発表に対するコメント:林 洋一郎
- 14:55~15:10 質疑と応答
- 15:10~15:20 法政大学大学院キャリアデザイン学研究科案内:上西充子
- 15:20~15:35 休憩
- 15:35~16:20 社会人院生の体験談(15分×3人)
安村 朗子 (修士1年、大学職員)
杉山 しのぶ (修士2年、外資系企業・人事担当)
宇佐美 康司 (修士2年、人材研修会社・経営者)
- 16:20 終了(16:30より進学相談会、薩埵(さった)ホール)

■お問合せ■

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町2-15-2 法政大学 大学院課
TEL: 03-5228-0551~0552 E-Mail: hgs@adm.hosei.ac.jp